

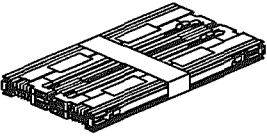

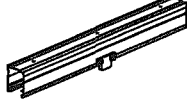


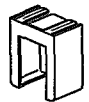





- このたびは、網戸をご採用いただきましてありがとうございます。
- 商品の組み立ておよび取り付けには、この取付け説明書をよくお読みになり、正しく施工していただき。
- 同梱されているユーザーへのしおりは、必ず施工主様へお渡しください。

## ■組立て、施工上の注意事項

●ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたって必ずお守りください。

- (1) 網戸以外への使用および用途はおこなわないでください。
- (2) 指定の部品およびオプション部品以外は使用しないでください。
- (3) ネジ止め箇所は表示してあるネジをすべて確実に止めてください。
- (4) 組み立て・取り付け完了後、正しく作業がおこなわれたこと、同梱作業が正常におこなうことができることおよび使用上の不具合がないことを確認してください。
- (5) 引き直し時に注意をおこない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

## ■梱包内容の確認

本体 1セット 	縦枠アタッチメント 2本 	上枠 1本 	上枠インナー 1本 	下枠 1本 		
上枠キャップ 2ヶ 	下枠キャップ 2ヶ 	上部フック 10ヶ 	下部フック 10ヶ 	ナベテクス φ4×10 15本  上枠・縦枠アタッチメント 取付ネジ	サラテクス φ4×19 5本  下枠取付ネジ	◎上下部フック・ネジ類は、 サイズにより異なる場合があります。

●納まりの詳細は、網戸用枠材に同梱のME-1737(網戸用枠材取付説明書)の納まり図をご参照ください。

■施工手順 ・ ・ ・うらら本体サイズが3.0間の場合は中柱がはいりますので、中柱をはさんで2セット取付けてください。

(下記以降の指示に従い取付けをおこなってください。勝手違いの場合も同様の作業になります。)

### ① 上下枠の取付け

1. 上枠に上枠キャップ、下枠に下枠キャップをそれぞれ両端にハマ込んでください。【図-1】
2. 上枠の上面に付いている両面テープ・ハクリ紙をはがし、センター・ストッパーが室内側になるようにして仮固定してください。【図-2】

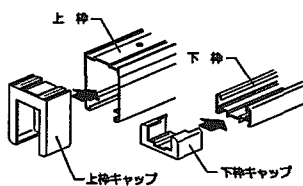
◎【図-3】上下枠両端のA・B部のチリ及び【図-4】の網戸取付枠の端部に上枠キャップを合わせてください。

3. 上枠はナベテクスφ4×10、下枠はサラテクスφ4×19で取付けてください。【図-4】

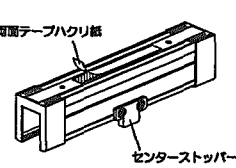
◎上枠は、網戸取付上枠のV溝に取付けてください。

4. 上下枠キャップをスライドさせ、網戸取付枠とのスキ間をなくしてください。【図-3】

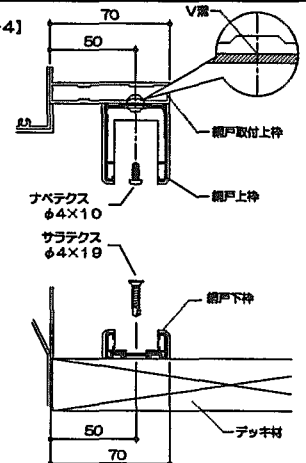
【図-1】



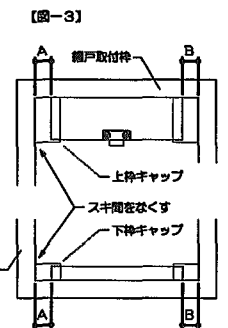
【図-2】



【図-4】

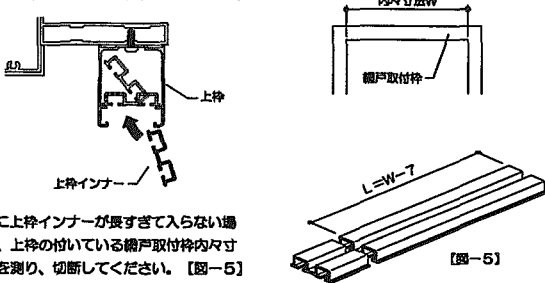


【図-3】



### ② 上枠インナーのセット

1. 上枠に上枠インナーをセットしてください。

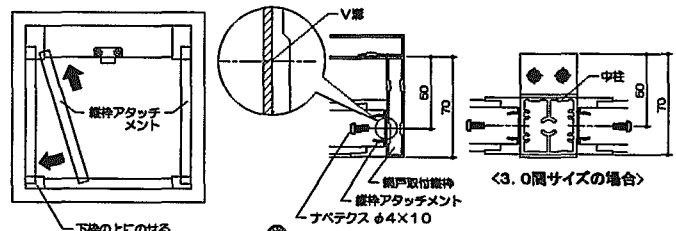


2. 上枠に上枠インナーが長すぎて入らない場合は、上枠の付いている網戸取付枠内寸法Wを測り、切断してください。【図-5】

◎長い場合、上枠インナー L=内寸法W-7mmにて切断してください。

### ③ 縦枠アタッチメントの取付け

◎ 縦枠アタッチメントを斜めにし上下枠の間に、左右の網戸取付枠のV溝にナベテクスφ4×10にて取付けてください。



◎うらら本体サイズが3.0間の場合は中柱がはいりますので、中柱をはさんで2セット取付けてください。

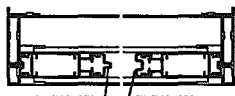
#### 4 本体の取付け

1. 本体の上下 (④シール付きが上) に注意して【図-7】①②の要領で上下枠の間にに入れてください。

**④** うらら本体原の向き勝手により向きが異なります。【図-6】を参考に向きを合わせてください。内観右をオス側にする場合は上シール側を室外側にまわしてください。【図-8】

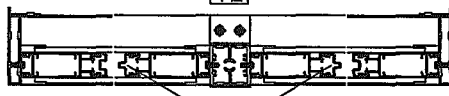
【図-6】

うらら本体原  
吊元側

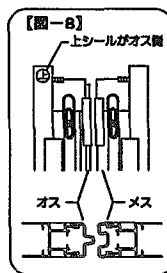


※可動機のオスを吊元側にする。

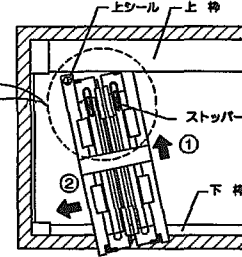
<3.0間サイズの場合>



※可動機のオスを中柱側にする。

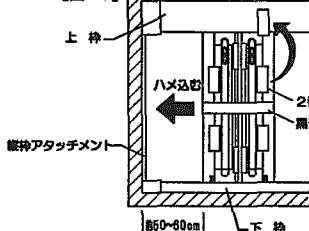


【図-7】

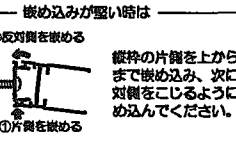


2. 【図-9】のように、縦枠アタッチメントより約50~60cmの位置に縦枠の上から2番目に付いている養生シールをはがし、縦枠が倒れないようにするため上枠に仮固定してください。細戸本体の真ん中で結束している黒テープを外します。仮固定されていない縦枠を、スライドさせ縦枠アタッチメントにハマ込めてください。【図-10】

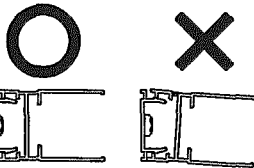
【図-9】



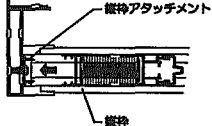
約50~60cm



縦枠の片側を上から下まで嵌め込み、次に反対側をこじるように嵌め込んでください。



【図-10】

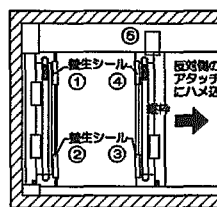


**④** 【図-9】縦枠の一番上の養生シールは、最初に取付ける片側の縦枠が固定されるまで絶対にはがさないでください。ワイヤーが縦枠アタッチメントにはさまったり、からむ原因になります。

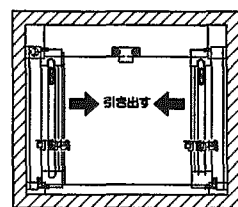
3. 片側の縦枠をハマ込み完了後、①②③④⑤の順番で縦枠の端部及び、縦枠と上枠を固定している養生シールをはがし、反対側の縦枠もスライドさせ縦枠アタッチメントにハマ込めてください。【図-11】

4. 両方の縦枠をハマ込み後、全ての養生シールを取り除き可動機を引き出して作動の確認をしてください。【図-12】

【図-11】



【図-12】



④ 縦枠を反対側にスライドさせる際、下枠にキズがつかないように注意してください。

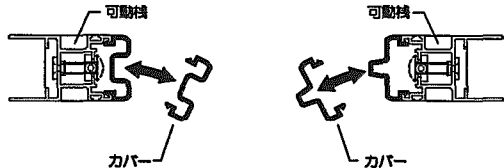
**④** 【図-12】縦枠をハマ込み完了後、可動機を引き出し作動の確認をおこなってください。引っ掛かりや作動しない場合は、縦枠をいったん取り外し、再度ハマ込んで確認してください。

#### 6 ワイヤーの調整

取付け完了後、数回開閉して以下のような場合はワイヤーの調整が必要です。

- ◎上枠内のワイヤーが垂れている。—— ワイヤーを張り直す。
- ◎可動機がガタつく。—— ワイヤーを緩めます。
- ◎作動が重い。—— ワイヤーを緩めます。
- ◎可動機の突き合わせで上が開いてしまう。—— 垂て付け調整を行います。
- ◎可動機の突き合わせで下が閉いてしまう。——

ワイヤー調整はカバーを取り外しておこなってください。



**④** 可動機の下端部に近いネジは、調整とは関係ありませんので動かさないでください。

##### 【ワイヤーを張る場合】

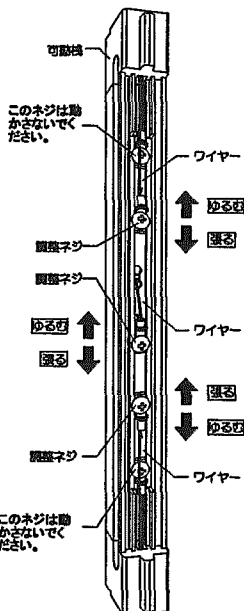
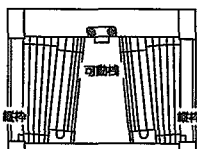
可動機を縦枠に押し付け、各ワイヤーを張りぎみにするように調整してください。

##### 【ワイヤーを緩める場合】

各ワイヤーを均等に緩める方向へ調整してください。5mm程度動かすと重さ変わります。

##### 【垂て付け調整を行う場合】

可動機を縦枠に押し付け、各ワイヤーを調整してください。例えば、下図のような場合は再度張らせる時に下側をゆるめ、上側のワイヤーを張りぎみにするよう調整してください。



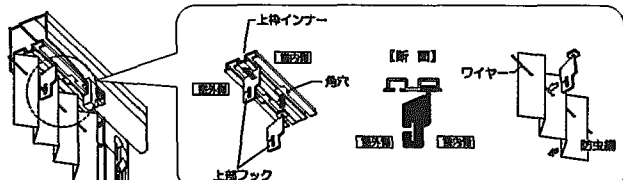
このネジは動かさないでください。

#### 7 上下部フックの取付け

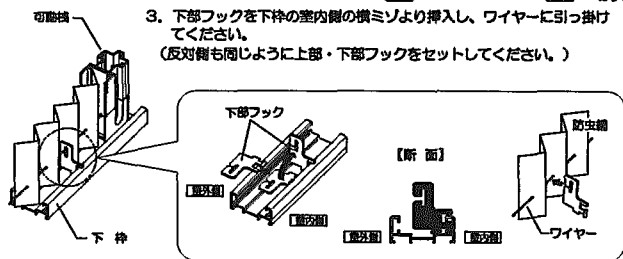
1. 片側の可動機を上枠インナー中央部の角穴加工より先まで引き出します。

2. 上部フックを上枠インナー室内側のミソの角穴加工から、室内側の横ミソより押し入し、ワイヤーに引っ掛けてください。

取付け位置は、約30cm間隔にし、上下同じ山数の位置にしてください。



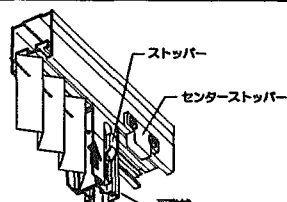
ワイヤーが上部フックより室外側になるように取付けてください。



3. 下部フックを下枠の室内側の横ミソより押し入し、ワイヤーに引っ掛けてください。(反対側も同じように上部・下部フックをセットしてください。)

#### 8 ストッパーの調整

◎可動機をセンターストッパーより縦枠側によせ、可動機上部に付いている室内側のストッパーを上枠に当たらない程度まで上げてください。



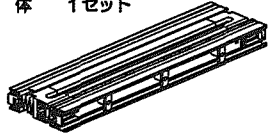

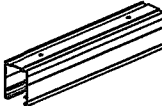



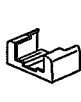





- このたびは、網戸をご採用いただきありがとうございます。
- 商品の組み立ておよび取り付けには、この取付説明書をよくお読みになり、正しく美しく仕上げてください。
- 所領されているユーザーへのしおりは、必ず直主様へお渡しください。

## ■組立て、施工上の注意事項

●ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたって必ずお守りください。

- (1) 網戸以外への使用および用途はおこなわないでください。
- (2) 指定の部品およびオプション部品以外は使用しないでください。
- (3) ネジ止め箇所は指示してあるネジをすべて正確に止めてください。
- (4) 組み立て、取り付け完了後、正しく作業がおこなわれたこと、同等作業が正常におこなうことができることおよび使用上の不具合がないことを確認してください。
- (5) 網戸の吊元は、うらら本体側の吊元にあわせてください。
- (6) 引き直し時に費用をおこない、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。

## ■梱包内容の確認 (部材・部品の種類と数量および写真、図等を参照してください。)

本体 1セット 	縦枠アタッチメント 1本 	上枠 1本 	上枠インナー 1本 	下枠 1本 
上枠キャップ 2ヶ 	下枠キャップ 2ヶ 	上部フック 5ヶ 	下部フック 5ヶ 	ナベテクス φ4×10 9本 
			サラテクス φ4×19 4本 	ナベテクス φ4×25 4本 
		上枠・縦枠アタッチメント 取付ネジ	下枠取付ネジ	本体受枠取付ネジ

●上下部フック・ネジ類は、サイズによりあまる場合があります。

●納まりの詳細は、網戸用枠材に同梱のME-1737(網戸用枠材取付説明書)の納まり図をご参照ください。

■施工手順 (下記図の指示に従い取付けをおこなってください。図は全て内幅定吊元となっておりますので右吊元の場合は、封着の作業方法となります。)

### 1 上下枠の取付け

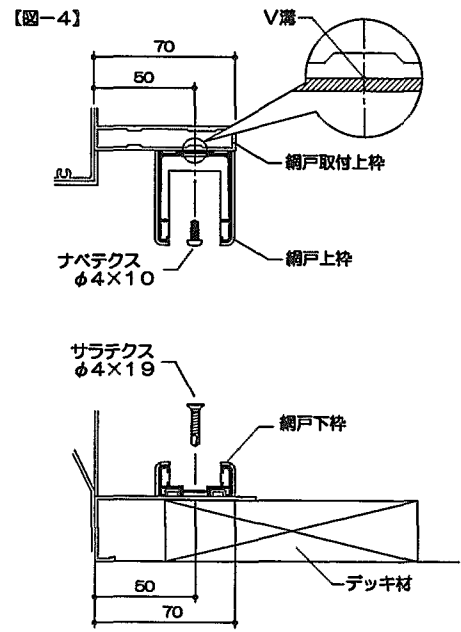
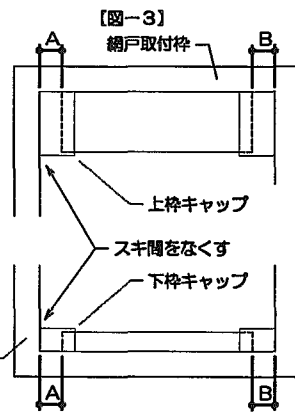
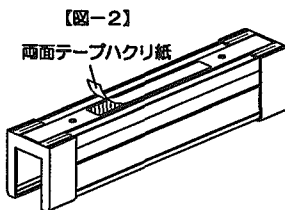
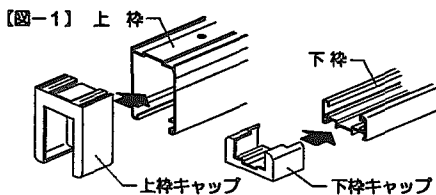
1. 上枠に上枠キャップ、下枠に下枠キャップをそれぞれ両端にハメ込んでください。【図-1】
2. 上枠の上面に付いている両面テープハクリ紙をはがし、規格表示ラベルが室外側になるようにして仮固定してください。【図-2】

【図-3】上下枠両端のA・B部のチリ及び【図-4】の網戸取付枠の端部に上枠キャップを合わせてください。

3. 上枠はナベテクスφ4×10、下枠はサラテクスφ4×19で取付けてください。【図-4】

上枠は、網戸取付上枠のV溝に取付けてください。

4. 上下枠キャップをスライドさせ、網戸取付枠とのスキ間をなくしてください。【図-3】



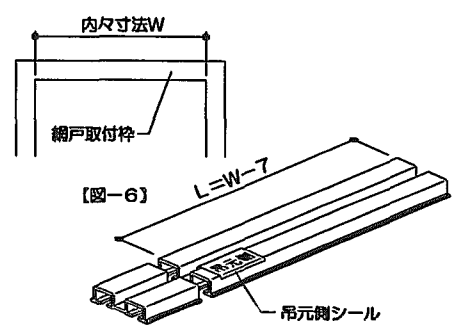
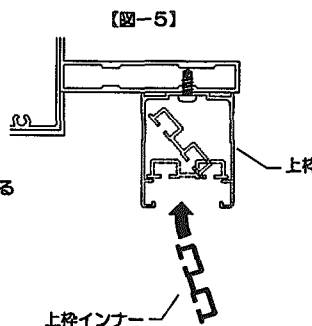
### 2 上枠インナーのセット

1. 上枠に上枠インナーをセットしてください。【図-5】

吊元側シールが付いている方がうらら本体側の吊元側になるようにセットしてください。

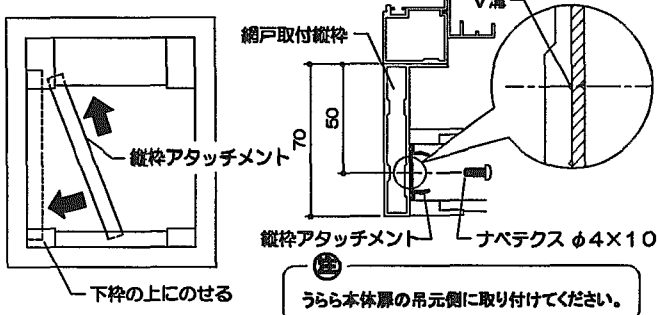
2. 上枠に上枠インナーが長すぎて入らない場合は、上枠の付いている網戸取付枠内寸法Wを測り、切断してください。【図-6】

長い場合、上枠インナー L=内寸法W-7mm にて吊元側シールの貼り付いている方を切断してください。



### 3 縦枠アタッチメントの取付け

●縦枠アタッチメントを斜めにして上下枠の間に入れ、取付枠のV溝にアタッチメントをナベテクスφ4×10にて取付けてください。

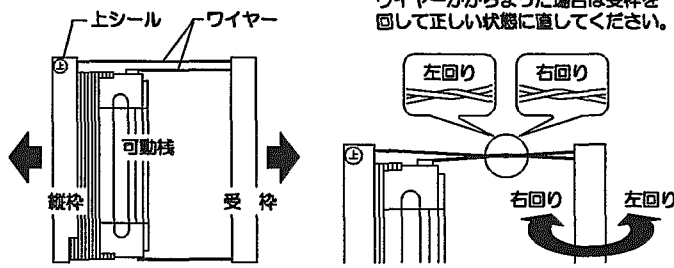


② ①から本体扉の吊元側に取り付けてください。

### 4 ワイヤーの確認

●本体取付けの前に、本体のワイヤーのむすび目をほどき、正しい状態にあるかを縦枠・受枠を広げて確認してください。

#### 【正しいワイヤーの状態】 【正しくないワイヤーの場合】

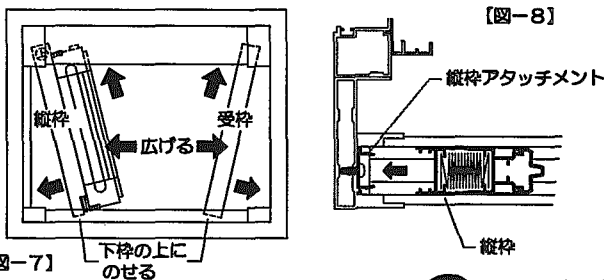


ワイヤーがからまった場合は受枠を回して正しい状態に直してください。

② ワイヤーのからみを直してから本体の取付けをおこなってください。からまった状態のまま取付けをおこなうと正常に動作しません。

### 5 本体の取付け

1. 本体の上下(② シール付きが上)に注意して【図-7】の要領で上下枠の間に、縦枠・受枠を広げ、縦枠を下枠の上のせながら縦枠アタッチメントにハメ込んでください。【図-8】



【図-7】

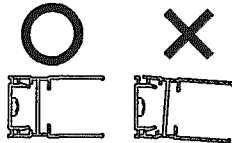
【図-8】

ハメ込みが強い時は

② 反対側をハメる

① 片側をハメる

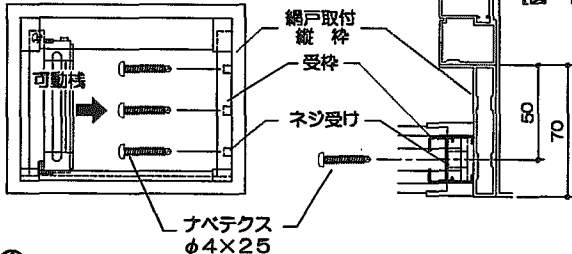
縦枠の片側を上から下までハメ込み、次に反対側をこじるようにハメ込んでください。



2. 受枠を下枠にのせながら網戸取付縦枠にあてがい【図-9】、ネジ受けの部分にナベテクスφ4×25にて固定してください。【図-10】

【図-9】

【図-10】

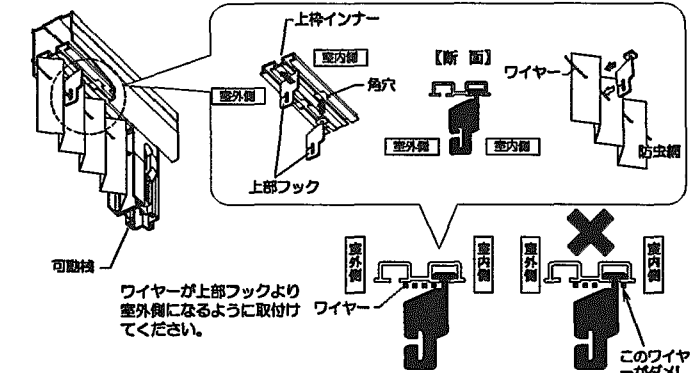


② 縦枠をハメ込む際、ワイヤーを挟まないように注意してください。挟まっていると動作しませんので取付け後可動棧を引きだして確認してください。

### 6 上下部フックの取付け

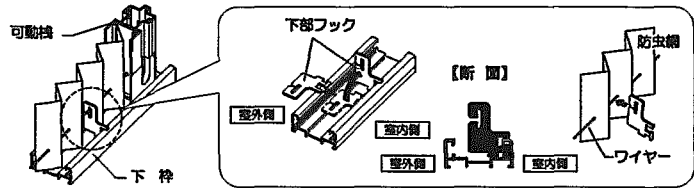
1. 可動棧を受枠まで引き出します。
2. 上部フックを上枠インナー室内側のミソの角穴加工から、室内側の横ミソより挿入し、ワイヤーに引っ掛けてください。

② 取付け位置は、約30cm間隔にし、上下同じ山数にしてください。



② ワイヤーが上部フックより室外側になるように取付けてください。

3. 下部フックを下枠の室内側の横ミソより挿入し、ワイヤーに引っ掛けてください。



### 7 ワイヤーの調整

取付け完了後、数回開閉して以下のような場合はワイヤーの調整が必要です。

- 上枠内のワイヤーが歪れている。—— ワイヤーを張ります。
- 可動棧がガタつく。—— ワイヤーをゆるめます。
- 作動が重い。—— ワイヤーをゆるめます。
- 可動棧を受枠に合わせた時に上が開いてしまう。—— 重て付け調整を行ないます。
- 可動棧を受枠に合わせた時に下が開いてしまう。—— 重て付け調整を行ないます。

ワイヤー調整はカバーを取り外しておこなってください。



② 可動棧の上下端部に近いネジは、調整とは関係ありませんので動かさないでください。

#### 【ワイヤーを張る場合】

可動棧を縦枠に押し付け、各ワイヤーを張りぎみにするように調整してください。

#### 【ワイヤーをゆるめる場合】

各ワイヤーを均等にゆるめる方向へ調整してください。5mm程度動かすと重さは変わります。

#### 【重て付け調整を行なう場合】

可動棧を縦枠に押し付け、各ワイヤーを調整してください。例えば、下図のような場合は再度張らせる時に下側をゆるめ、上側のワイヤーを張りぎみにするよう調整してください。

